



# 天草

市政だより

日本の宝島 天草の創造を目ざして！

平成24年

4.1

No.144



## あざやかな緑色の海藻“アオサ”

3月12日、御所浦町外平地区の浜辺で、海藻の「アオサ」をとる人たちの姿が見られました。御所浦町では“オサ”と呼ばれているアオサ。乾物や冷凍物で1年中味わうことができますが、生はこの時季だけ。潮が引いた浜辺を訪れた人たちは、岩場に繁茂したアオサをはさみや包丁を使っていねいに採取していました。

主な内容

- 第1回「天草夕陽八景」写真コンテスト… 2～3
- 健やか生きいきプラン …………… 4
- 65歳以上の人の介護保険料 …………… 5
- 後期高齢者医療保険料 …………… 6～7
- 知っていますか？自転車交通のルール………… 8
- ありがとう。わが母校………… 9～14
- 宝島のわだい………… 15～19
- みんなの広場など………… 20～23



# 第1回「天草夕陽八景」写真コンテストの最優秀賞などを決定!

## 〈最優秀賞〉



タイトル：マリア像の夕陽

撮影者：毛利俊文（佐伊津町） 撮影地：マリア像の夕陽（河浦町崎津）

市では昨年6月に、天草西海岸地域から望むことができる多くの夕陽鑑賞スポットのうち、特に優れた8カ所を「天草夕陽八景」として決定しました。

このような中、同8月から12月にかけて第1回「天草夕陽八景」写真コンテストを実施。市内外から58人・323点の応募があり、2月21日に開かれた審査会で最優秀賞1点、優秀賞8点（選定地1カ所につき1点ずつ）、入賞15点を決定しました。

そこで今号では、同コンテストの最優秀賞・優秀賞作品などを紹介します（受賞者の敬称は略させていただきます）。

※「天草夕陽八景」についての詳しいことは、（牛深・魚貫町の選定地）牛深支所・総務振興課 ☎2111、（天草町の選定地）天草支所・総務市民課 ☎1111、（河浦町の選定地）河浦支所・総務市民課 ☎7611へお尋ねください。

## 〈優秀賞〉

①タイトル ②撮影者 ③撮影地



① 落陽  
② 坂本正幸（合志市）  
③ 大ヶ瀬の夕陽（天草町大江）



① 天草灘落日  
② 杉本聖樹（本町本）  
③ 拝瀬・鳴瀬の夕陽（河浦町崎津）



① 遠見山公園の夕陽  
② 福田秀記（牛深町）  
③ 遠見山公園の夕陽（牛深町）



① 夕陽を望む  
② 田代幸士（宇土市）  
③ 下田の夕陽（天草町下田北）



① 十三仏公園と高浜灯台  
② 勝村英夫（有明町須子）  
③ 十三仏公園の夕陽（天草町高浜）



① 帰り船  
② 磯崎房美（熊本市）  
③ 魚貫・黒石の夕陽（魚貫町）



① 絶景暮色  
② 吉川茂文（牛深町）  
③ 小森海岸の夕陽（牛深町）



① 暮色に染まるマリア像  
② 川口泰雄（合志市）  
③ マリア像の夕陽（河浦町崎津）

## 〈入賞者〉

久保 洋（南新町）・奈良秀光（福岡県福岡市）・山口 亮（2作品・亀場町）・磯崎一恒（熊本市）・中野誠志（宇城市）・金子邦彦（小松原町）・入杉一彦（倉岳町棚底）・緒方賢子（山鹿市）・平田孝一（熊本市）・北村幸雄（2作品・熊本市）・永田 弘（牛深町）・小坂敏行（上天草市）・齊藤まもる（熊本市）

天草夕陽八景のホームページでも公開中!

同コンテストの受賞作品は、天草夕陽八景のホームページ

<http://hp.amakusa-web.jp/a0915/MyHp/Pub/>でもご覧いただけます。



# 介護保険

## 65歳以上の人の 保険料が変わります

介護保険は、加入者が保険料を出し合い、介護を社会全体で支え合う制度です。

介護保険料は3年ごとに見直すことになっており、本市も平成24年度からの保険料を見直します。この保険料は、要介護等認定者への介護サービスなどの提供のほか、要支援・要介護状態になるおそれがある高齢者の介護予防の取り組みに使われるなど、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための貴重な財源となります。

65歳以上の人の平成24年度からの保険料は、本市で必要な介護サービス費用をまかなうために算定された基準額をもとに、所得などに応じて右表のとおり6段階に区分されています。

なお、要介護認定者の増加により、介護サービスの費用が増加することが見込まれるため、基準額が月額4,000円から4,900円に変更になりました。

### ◆65歳以上の人の平成24年度からの介護保険料

段階	対象者	計算方法	介護保険料月額(年額)
第1段階	○老齢福祉年金受給者で、世帯全員が住民税非課税の人 ○生活保護の受給者	基準額 × 0.5	2,450円 (29,400円)
第2段階	○世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の人		
第3段階	○世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超える人	基準額 × 0.75	3,675円 (44,100円)
第4段階	○本人が住民税非課税で、世帯内に住民税を課税されている人がおり、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の人	基準額 × 0.8	3,920円 (47,040円)
	○本人が住民税非課税で、世帯内に住民税を課税されている人がおり、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超える人	基準額	4,900円 (58,800円)
第5段階	○本人が住民税を課税され、前年の合計所得金額が190万円未満の人	基準額 × 1.25	6,125円 (73,500円)
第6段階	○本人が住民税を課税され、前年の合計所得金額が190万円以上の人	基準額 × 1.5	7,350円 (88,200円)

### ◆基準額の計算式

$$\text{基準額} = \frac{\text{本市の介護サービスに必要な費用のうち、65歳以上の人が保険料で負担する分}}{\text{本市の65歳以上の人の数}}$$

## 保険料の納付方法

介護保険料を納める方法は、本人の年金受給額などによって、次の2通りに分けられます。

### ①年金からの差し引き(特別徴収)

2カ月ごとに支払われる年金から、2カ月相当分の保険料が差し引かれます(4月・6月・8月・10月・12月・翌年2月)。

●対象=老齢(退職)・遺族・障害年金の受給年額が18万円以上の人。なお、老齢福祉年金な

どの年金のみを受給している人は対象となりません。

### ②納付書や口座振替による納付(普通徴収)

9期に分けて、納付書や口座振替で納めることとなります(6月～翌年2月)。

●対象=老齢(退職)・遺族・障害年金の受給年額が18万円未満の人。また、年度途中に65歳になった人や他の市区町村から転入した人など。

【問い合わせ先】本庁・高齢者支援課 ☎1111内線1192



# 健やか生きいきプラン

(高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画)を策定

市では、高齢者の保健福祉施策を総合的に展開し、介護保険の円滑な運営を図るため、高齢者の保健福祉全般にわたる計画として「健やか生きいきプラン」を策定しています。

今回、平成24年度から同26年度までを計画期間とする同プランを策定しましたので、概要をお知らせします。

なお、この計画は本庁・高齢者支援課または牛深支所・市民福祉課、その他の支所担当課で閲覧できます。



## 基本目標

- ①心身ともに健康である … 生活習慣病・がんなどの予防や健康づくりの継続
- ②生きがいがある … 自己実現や社会参加につながる自立した生活の確保と継続
- ③病気や障がいがあっても安心して自立した生活ができる  
…身近な地域でのサービスの包括的・効果的な提供
- ④地域の助け合いがある … 市民・地域の連携強化

## 重点施策

- 高齢者の住居にかかる施策との連携
- 医療との連携
- 認知症高齢者支援策の充実
- 生活支援サービスの充実

## 各分野ごとの施策

### ●地域包括ケアシステムの

### 構築に向けた取り組み

地域包括支援センターの機能強化を図り、民生委員やボランティアなどによる、地域での見守り・支援体制の構築を旨とします。また、住宅のバリアフリー化を進めるとともに、多様な高齢者向け住宅について検討を進めます。

### ●介護予防の推進

市民への予防活動の必要性の啓発や、要支援・要介護状態になるおそれの高い高齢者の介護予防の充実を図ります。

### ●高齢者福祉の推進

高齢者が自宅での生活が可能となるように、配食サービスや緊急通報システムなどの生活支援サービスを推進します。また、家族介護者交流事業や寝たきり老人等介護者手当の支給などにより、介護者の支援を図ります。

### ●認知症高齢者支援策の充実

認知症の予防と早期発見を旨として、認知症サポーター養成講座などにより、認知症の正しい知識の普及・啓発と見守り体制の充実を図ります。

### ●健康づくりと社会参加の推進

高齢者の健康づくりを推進するとともに、若いときからの健康な生活習慣の普及・啓発を図ります。また、老人クラブ活動やシルバー人材センターなどの活用により、社会参加の推進と就労の促進を図ります。

### ●介護保険による高齢者支援の推進

介護サービスの充実を図り、質の高い介護サービスの提供を旨とします。また、低所得者や生活困窮者に対し、保険料や利用者負担の軽減を図ります。



【問い合わせ先】本庁・高齢者支援課 ☎1111内線1192

# 平成24・25年度の 後期高齢者 医療保険料が 決まりました

## ●保険料の納付方法

保険料の納付は、年金からの差し引き（特別徴収）または納付書や口座振替、納税組合を通じての納付（普通徴収）となります。

また、現在、年金受給額が年額18万円以上の人で、平成23年4月2日以降に75歳の誕生日を迎えた人は、4月から下表のとおり特別徴収となる場合がありますのでご注意ください。

なお、年金からの差し引きが原則ですが、申し出により口座振替へ変更することができます。口座振替を希望する人は、金融機関での手続き後に渡される『口座振替開始依頼書の控え』、『後期高齢者医療被保険者証』と『印かん』を持参し、市役所本庁・保険年金課または牛深支所・市民福祉課、その他の支所担当課で手続きを行ってください。すでに『保険料納付方法変更申出書』を提出している人は、再度手続きをする必要はありません。

### ◆保険料の徴収開始月

75歳の誕生日	普通徴収の月	特別徴収の開始月
平成23年 4月2日～同10月1日	該当なし	4月から
平成23年10月2日～同12月1日		6月から
平成23年12月2日～同24年2月1日	6月	8月から
平成24年 2月2日～同3月1日	6・7・8・9月	10月から
平成24年 3月2日～同7月1日	7・8・9月	

## ●保険料の通知

### ■特別徴収の場合

4月から6月までに特別徴収が開始となる人には4月中旬に、8月に特別徴収が開始となる人には7月中旬に「特別徴収開始通知書」を送付します。

また、2月に特別徴収されていた人には、平成23年7月に送付した「保険料額通知書」で4月から8月までの特別徴収金額をお知らせしていますので、今回は通知しません。

なお、10月以降の特別徴収金額については、7月中旬に通知します。

### ■普通徴収の場合

平成23年度の保険料の支払いが特別徴収されていない人や、平成23年12月2日から同24年3月1日までに75歳の誕生日を迎えた人などには、「暫定賦課保険料額の通知」を6月中旬に送付します。これは、平成23年度の保険料額をもとに暫定的に賦課した額です。1回分の納付通知ですので、納め忘れのないようご注意ください。

なお、平成24年度の保険料の決定につきましては、7月中旬に通知します。

### ●暫定保険料の算出方法

$$\text{暫定保険料} = \text{平成23年度年間保険料額} \times \frac{1 (\text{暫定納期数})}{9 (\text{普通徴収の全納期数})}$$



### 所得の変更により保険料や一部負担金に変更となる場合があります

過去にさかのぼって所得が変更になる場合は、過去の保険料や一部負担金の額も変わりますので、差額分の納付書が届く場合があります。

※詳しいことは、本庁・保険年金課 ☎ 1111 内線1135 または 熊本県後期高齢者医療広域連合 ☎ 096(368)6511 へお尋ねください。

『後期高齢者医療制度』は、75歳以上（一定の障がいがある人は65歳以上）のすべての人を対象とする医療保険制度です（社会保険加入者などに扶養されている人も同制度の被保険者となります）。

今回、平成24・25年度の保険料の均等割額と所得割率が決まりましたので、お知らせします。

## ●保険料の額

### 均等割額と所得割率(平成24・25年度)

均等割額(年額) 47,900円	所得割率 9.26%
---------------------	---------------

被保険者1人当たりの保険料(年額)は、被保険者が均等に負担する「均等割額」と被保険者の所得に応じた「所得割額」を合計した額になります(保険料の計算方法を参照)。

なお、均等割額と所得割率は県内均一で、2年ごとに見直しがあります。

### 保険料(1人当たり)の計算方法

$$\text{均等割額} \quad 47,900\text{円} \quad + \quad \text{所得割額} \quad (\text{課税所得}) \times 9.26\% (\text{所得割率}) \quad = \quad \text{保険料} \quad \text{上限55万円(年額)}$$

※1. 課税所得…前年の所得(年金や個人事業などの収入から、その収入を得るために必要とした経費〔年金の場合は年金所得控除〕を差し引いた額)から、基礎控除33万円を差し引いた額。

※2. 上限額が年額50万円から55万円へ変更になりました。

## ●保険料の軽減

### ①均等割額の軽減

世帯主とその世帯の被保険者の所得の合計が一定以下の場合は、保険料の均等割額が下表の基準により軽減されます。

軽減割合	世帯(世帯主と被保険者)の総所得金額などが…
9割	33万円を超えない世帯で、被保険者全員が年金収入80万円以下(その他各種所得がない場合)
8.5割	・33万円を超えない世帯 ・被保険者全員が年金収入80万円以下でも、その他各種所得があり33万円を超えない世帯
5割	33万円+24.5万円×被保険者数(被保険者である世帯主を除く)を超えない世帯
2割	33万円+35万円×被保険者数を超えない世帯

### ②所得割額の軽減

所得割額算定にかかる基礎控除後の総所得金額などが58万円以下の人について、所得割額を一律5割軽減します。

### ③社会保険などの被扶養者軽減

後期高齢者医療制度に加入する前日に社会保険などの被扶養者になっている人は、資格取得日の属する月から2年間は、保険料の所得割額の負担はなく、均等割額の5割のみの負担になります。

ただし、特別措置として当分の間は保険料の均等割額が9割軽減され、所得割額はかかりません。

### ※所得の申告を忘れずに！！

保険料を正しく算定するために、本人または同じ世帯の人で、収入がない場合や障害年金・遺族年金受給者の場合であっても、申告が必要です。

申告がないと、保険料が軽減されないほか、食事代の減免や高額療養費の限度額で本来の自己負担区分の適用ができないなど、不利益が生じる場合があります。



# ありがとう。わが母校

「閉校記念シリーズ」ありがとう。わが母校」。

最終回となる今回は、3月31日をもって閉校した本渡地区の亀場、柗宇土、宮地岳、下浦第一、金焼の5つの小学校のあゆみのほか、在校生や卒業生、関係者の皆さんに、母校に寄せる思いなどを語っていただきました。

なお、4月1日から、亀場、柗宇土、宮地岳の3校は亀場小学校の校舎で、亀川小学校として、下浦第一、金焼の2校は下浦第一小学校の校舎で、本渡東小学校としてスタートします。

知っていますか?

春の全国交通安全運動 4月6日(金)～同15日(日)



## 自転車交通のルール

「春の全国交通安全運動」が、4月6日(金)から同15日(日)まで行われます。今回は、「子どもと高齢者の交通事故防止」を基本にして、●自転車の安全利用の推進●全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底●飲酒運転の根絶、が重点目標です。一人ひとりが交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践しましょう。

そこで今号では、自転車交通のルールについてご紹介します。

自転車は車やバイクなどの車両のひとつ「軽車両」と規定されています

### 1 自転車の通行は車道が原則、歩道は例外

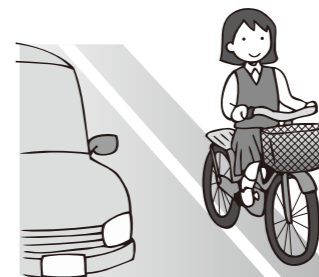
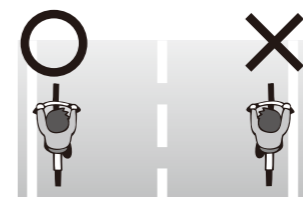
ただし、次の場合は歩道を通ることができます。

- ◆「通行可」の標識・標示があるとき。
- ◆13歳未満の子ども・70歳以上の人・車道の通行に支障がある身体障害者が運転しているとき。
- ◆車道の通行が危険なとき。



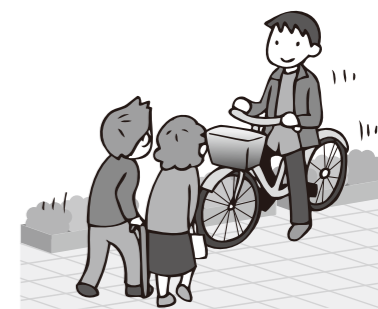
### 2 車道は左側を通行

自転車は、道路の左側に寄って通行しなければなりません。



### 3 歩道を通行する場合は、歩行者優先で車道寄りを徐行

歩道を通行する場合は徐行（すぐに停止できる速度で通行すること）し、また、歩行者の通行を妨げるときは一時停止をしなければなりません。



### 子どもにはヘルメットの着用を!

子ども（13歳未満）が自転車を運転するときや、幼児を幼児用座席に乗せるときは、必ずヘルメットを着用させましょう。



### 次のような自転車通行は禁止!

- 2人乗り
- 並列走行
- 飲酒運転
- 傘さし運転
- ヘッドフォンなどの使用
- ブレーキがない自転車

【問い合わせ先】本庁・防災交通課 ☎1111内線1233



# 栢宇土小学校



あゆみ

- 明治 8 宇津木に栢宇土尋常小学校を設置
- 41 現在地に新築・移転
- 昭和 11 新校舎が完成
- 16 栢宇土国民学校と改称
- 29 本渡市立栢宇土小学校と改称
- 40 新校舎が完成
- 同 校歌制定
- 54 体育館が完成
- 平成 18 天草市立栢宇土小学校と改称

# 亀場小学校



あゆみ

- 明治 8 亀川松林庵に開設
- 15 新涯に校舎を新築・移転
- 35 通山に校舎を新築・移転
- 大正 6 通山と新涯に校舎を新築・移転
- 9 亀場尋常高等小学校と改称
- 昭和16 亀場国民学校と改称
- 22 亀場小学校と改称
- 29 本渡市立亀場小学校と改称
- 42 校歌制定
- 48 鉄筋3階建ての新校舎が完成
- 52 体育館が完成
- 平成 18 天草市立亀場小学校と改称



昭和26年度卒  
井上 善徳 さん  
(栢宇土町・72歳)

昭和21年の春、かすりの着物にげたをはいての入学式、ぬくもりのある木造の校舎、「カーン、カーン」の鐘の音で授業が始まり、フタ付きの机と木のいすで学んだ事を思い出します。校庭にある大きな柳の木やせんだんの木の下で、みんなと走り回った事が今でも懐かしい思い出です。

小学校はなくなりますが、子どもたちはそのまま。これからも温かく見守っていきます。

ありがとう栢宇土小



最後の卒業生 (=写真左から)

- [上段] 山下 優花さん・山崎 雄次さん・原田 晃太郎さん
- [中段] 大田 遥菜さん・小原 健矢さん・松本 享さん
- [下段] 長川 杏樹さん・亀子 竣さん・山下 紗奈さん

人数は少ないですが、栢宇土小学校で9人の仲間とずっと学校生活を送れたことが宝物です。すばらしい仲間と出会わせてくれて、たくさんの思い出を刻ませてくれた栢宇土小、ほんとうにありがとう。

閉校になっても、栢宇土小を大切に思う仲間と、これからも支えあって、きたえあって、成長していこうと思います。

(大田遥菜)

9人の仲間との学校生活は宝物



昭和18年度卒  
三浦 義久 さん  
(亀場町亀川・82歳)

昭和10年に、亀場尋常高等小学校に入学しました。当時は戦時下であり、5年生のころに海洋少年団として天草、河浦、牛深、新和を3泊4日で歩く、天草下島半周の鍛錬旅行を経験したことが、印象に残っている思い出のひとつです。

亀場小学校が閉校になるということで、少子化など時代の変化を感じています。

海洋少年団での鍛錬旅行が思い出



昭和51年度卒  
加藤 晶子 さん  
(亀場町亀川・47歳)

木造・鉄筋の新旧両方の校舎で学びました。印象に残っているのは、十万山まで登るお別れ遠足。行きは道路を歩いて登るのですが、帰りは草木が生い茂る狭い山道を下るルートで、その道のりの激しさは今でも忘れられません。

また、亀場小の校歌が大好きでした。その校歌がなくなってしまうのは、少しさみしいですね。

亀場小の校歌が大好きでした



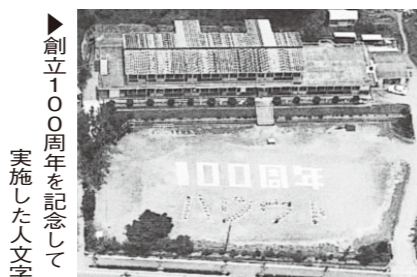
最後の卒業生  
長元 賢正 さん  
(亀場町亀川・12歳)

今年、ぼくたちは思い出がいっぱいつまった亀場小学校を卒業しました。ぼくたちをここまで大きくしてくれた亀場小学校。勉強だけでなく、思いやりや協力の大切さなどを教えてくれました。この母校がなくなるのはとてもさみしいですが、これからも自分の夢に向かって新たな一歩を歩んでいこうと思います。

思いやりや協力の大切さを教えてくれた亀場小



旧校舎



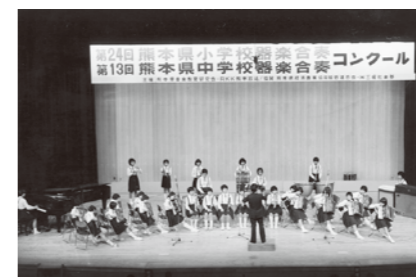
創立100周年を記念して実施した人文字



2月26日に開かれた閉校式で校歌を斉唱する児童



▲同校・海洋少年団の集合写真 (昭和16年ごろ)



▲昭和55年に器楽合奏部が県器楽合奏コンクールに出場



▲2月19日に開かれた閉校式で校旗を収納するようす



# 下浦第一小学校



あゆみ

- 明治 8 下浦村字村に創立
- 昭和 4 現在地に校舎を新築・移転
- 16 下浦国民学校と改称
- 22 下浦小学校と改称
- 23 下浦第一小学校と改称
- 29 本渡市立下浦第一小学校と改称
- 39 校歌制定
- 47 鉄骨2階建ての新校舎が完成
- 53 体育館が完成
- 平成18 天草市立下浦第一小学校と改称

# 宮地岳小学校



あゆみ

- 明治 8 創立（字笛畑）
- 23 宮地岳村公立小学校設置
- 42 宮地岳尋常高等小学校と改称
- 昭和16 宮地岳国民学校と改称
- 22 宮地岳村立宮地岳小学校と改称
- 32 本渡市立宮地岳小学校と改称
- 41 校旗、校歌を制定
- 45 鉄骨2階建ての新校舎が完成
- 56 体育館が完成
- 平成11 校訓制定
- 18 天草市立宮地岳小学校と改称



黒川 幸子 さん  
(下浦町・82歳)

昭和30年から7年間、  
教員としてお世話になりました。在任中は給食が  
実施されたところで、私が  
担当となり調理員さんたち  
と一っしょに奮闘した  
ことが、思い出のひとつ  
です。

下浦第一小学校の名が  
なくなるのは寂しいです  
が、下浦の住民として、  
今後も児童たちを温かく  
見守ってあげたいと思っ  
ています。

## 下浦第一小学校の思い出

最後の卒業生  
(=写真左から)

- 〔前列〕  
黒川 和真 さん  
三山 玲奈 さん  
江浦 健太 さん
- 〔後列〕  
池田 江里 さん  
村橋 圭汰 さん  
土黒 麻湖 さん



ありがとう、  
下浦第一小学校！

私たち下浦第一小学校最後の卒業生は、3月4日に行われた閉校式で、自分たちの思いを呼びかけや歌でしっかりと発表することができました。また、今年度は最後にふさわしい1年間にしようと、「朝のマラソン」や「ボランティアタイム」など、例年にない取り組みにもがんばりました。

137年もの間、ずっと見守ってくれた私たちのふるさと下浦第一小学校、今までほんとうにありがとう。



昭和24年度卒  
龍石 昭好 さん  
(宮地岳町・74歳)

戦争末期の昭和19年の  
入学で、宮地岳国民学校  
でした。空襲から児童を  
守るため、すぐに分散教  
育が始まりました。翌年  
には終戦となり、国家主  
義的教育から民主主義的  
教育に変わり、教科書が  
間に合わず不適切な箇所  
は墨汁で消しての授業で  
した。3,198人の児童を  
育ててくれた宮地岳小学  
校と136年の恩恵は、地  
域と卒業生にかけがえの  
ない財産を残してくれま  
した。ありがとう、宮小。

児童とともに大きな変遷を体験

胸をはって次の学校へ



最後の在校生 (写真左から)

- 〔上段〕 杉本 佳茄李 さん・平田 詩央里 さん・山下 愛莉 さん・  
川峯 海都 さん・谷川 拓弥 さん・竹間 謙 さん
- 〔中段〕 生田 未祐 さん・山本 美月 さん・平田 千晶 さん・  
山下 琢斗 さん・川峯 俊 さん・山崎 廉 さん
- 〔下段〕 蓮池 亮太 さん・山崎 和 さん・山口 玲那 さん・  
山本 稜真 さん・平田 義貴 さん

全校児童17人の私たちは、伝統ある宮地岳小学校の最後の在校生として、児童会のテーマを「宮地岳小学校最後の1年～思い出の花を咲かせよう～」と決め、先輩方から引き継いだ伝統ある行事や活動の一つひとつのことを、大切に取り組みできました。これからも、大好きな宮地岳小学校を誇りに思い、心の宝として次の学校へ胸をはって進みます。



▲昭和4年に建設された旧校舎  
(昭和29年ごろ撮影)



▲昭和43年の運動会  
フォークダンスのようす



▲3月4日に開かれた閉校式で、  
地元の石工が製作した記念碑を除幕

▶旧校舎



▶運動会での鼓笛隊の演奏  
(昭和50年代)



▶2月26日に開かれた閉校式で  
校旗を収納するようす





宝島の

# わだいの



牛深ハイヤ保存会が県民文化賞を受賞

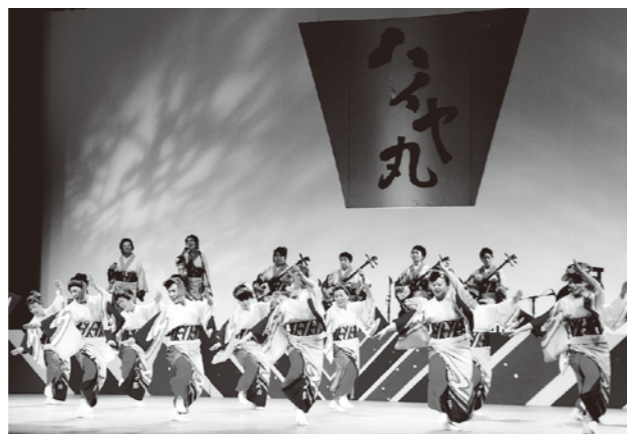
## ハイヤ踊りの保存・継承に尽力

牛深ハイヤ踊りの保存・継承に取り組んでいる早水社中、光彩会、青海会、南風倶楽部で構成する“牛深ハイヤ保存会”が2月28日、「第22回くまもと県民文化賞（地域文化活動部門）」を受賞しました。

この賞は、地域の文化振興に貢献する団体や個人に対して、その功績をたたえて贈られるもので、今回は2人2団体が受賞しました。

同保存会は昭和36年に発足。国内のみならず海外でも公演を重ねる一方、地元住民や観光客向けにハイヤ踊りの体験講座を開くなど、その活動実績が高く評価されたものです。3月8日には、同保存会の北時正吾委員長やメンバーなど5人が安田市長を表敬訪問。北時委員長は、「発足50年の節目での受賞。とてもうれしい」と喜びを語っていました。

なお、4月20日・21日・22日に牛深町中央商店街一帯で「第41回牛深ハイヤ祭り」が開かれ、同保存会も道中総踊りなどで踊りを披露されます。同祭りの詳しい内容は、今号のお知らせ版10ページをご覧ください。



▲同保存会の皆さんによる牛深ハイヤ踊り



▲市長表敬訪問時に記念の1枚（=写真左から）  
〔前列〕早水純子さん、山崎チエさん、熊部レイ子さん。  
〔後列〕古田副市長、安田市長、北時委員長、西嶋・牛深総合センター所長。



▲真剣な表情でお手前を披露する子どもたち

牛深学校茶道発表会

牛深

## “かわいいお手前”でおもてなし

3月4日、牛深学校茶道連絡協議会主催の「第18回牛深学校茶道発表会」が、牛深総合センターで開かれました。これは、茶道を通して子どもたちに正しい礼儀作法を身に付けてもらうとともに、豊かな情操をはぐくむことを目的に毎年開催されているものです。

この日は、クラブ活動などで日ごろから茶道に取り組んでいる、牛深・久玉・魚貴・天附の4小学校の児童と、天附保育園の園児あわせて21人が参加。子どもたちは、真剣な表情でお手前を披露し、たてた抹茶やせん茶は来場者にふるまわれました。



# 金焼小学校

あゆみ

- 明治 8 下浦小学校の分教場として石場に開設
- 18 金焼に移転
- 30 荒田に移転
- 大正 元 金焼分教場を新築
- 昭和 16 下浦国民学校と改称
- 23 下浦第二小学校として独立
- 29 本渡市立下浦第二小学校と改称
- 同 新校舎が完成
- 43 本渡市立金焼小学校と改称
- 55 新校舎が完成
- 57 体育館が完成
- 平成18 天草市立金焼小学校と改称



昭和46年度卒  
菅原 弘二 さん  
(下浦町・52歳)

金焼小の思い出は、何といっても“給食”です。中でもカレーは特別で、3・4年時は給食室のそばに教室があったため、昼ごろになると良い香りが漂ってきて、待ち遠しかったのを覚えています。閉校を迎えることになりましたが、この学舎を巣立ったという誇りは、いつまでも消えることはありません。

この学舎を巣立ったという誇りを胸に



最後の在校生（=写真左から）

- 〔前列〕吉田 亮平さん・吉田 博孝さん・菅原 二千翔さん・吉田 遥さん・吉田 博樹さん  
〔後列〕菅原 悠花さん・吉田 寛人さん・吉田 慎一郎さん・吉田 颯さん・吉田 まりやさん・大塚 陽南さん・増田 千重さん

閉校の年、私たち12人は5年生を中心に、いろいろな行事をがんばってきました。金焼小学校での思い出は、力を合わせて演奏した郡市音楽会、地域の人たちとがんばった校区大運動会、ランチルームで仲良く食べた給食などです。

本渡東小学校でも、金焼小学校で学んだことを生かしてがんばりたいと思います。



▲3月4日に開かれた閉校式で校旗を収納するようす



▲独立50周年記念植樹での集合写真



▲旧校舎

ありがとう金焼小学校





▲同団体のメンバーから“せんだご”作りを教わる児童



▲“せんだご汁”を食べる参加者

## 富津小学校で“せんだご汁”作り 河浦

### ふるさとの味をいつまでも忘れないで

今年3月に閉校した富津小学校で3月8日、同校最後の児童23人と地元の団体・NPO南風屋が、富津地区に伝わる郷土料理“せんだご汁”を作りました。

これはNPO南風屋が、児童にふるさとの味をいつまでも忘れないでほしいと企画したもので、“せんだご”とは、地元ではいしんからいもと呼んでいるジャガイモをすりおろした絞り汁から取ったでんぷんと、その絞りかすで作っただんごのこと。

この日児童たちは、同団体の手ほどきを受けながら、だんごをこねたり、まるめたりする作業などを実施。その後、できあがったせんだご汁を参加者全員で食べ、子どもたちは「初めて作ったけどおいしくできて良かった」と笑顔で話していました。

## 下津浦ひな人形展 有明

### 年に一度の晴れ舞台に“ニッコリ”

2月13日から3月2日まで、「下津浦ひな人形展」が下津浦公民館・迫分館で開かれました。

これは下津浦地区振興会が、“桃の節句”にあわせて同地区の各家庭に保管されているひな人形の提供を受けて開催しているもので、今回で2回目。会場には、段飾りやつるしびななど色とりどりのひな人形を約200体展示。2月29日には浦和保育所の園児ら16人が訪れ、会場いっぱい飾られたひな人形を「うわあーきれい」と歓声をあげながら眺めていました。



▲段飾りのひな人形を眺める保育園児



▲笑顔で区内を歩く参加者

## 下田南ウォーキング大会 天草

### 春の景色を楽しみながら歩を進める

3月11日、「下田南ウォーキング大会」が開かれ、下田南地区内を散策する“はりきり(4.2km)”と“ゆったり(3km)”のコースに、地区内外から64人が参加しました。これは同地区振興会が、地元住民の親睦を深めようと毎年開催しているもの。この日は、東日本大震災から1年を迎える日ということで、まず参加者全員で黙とうを実施し、大会がスタート。その後参加者は、田園に咲く菜の花など春の景色を楽しみながら、思いおまいのペースで歩いていました。

## 2月19日に牛深町で各種イベントを実施 牛深

### 牛深が大にぎわい!

雪がちらつくほどの寒さを見せた2月19日、牛深町のうしぶか海彩館や牛深ハイヤ大橋横芝生広場で、さまざまな催しが開催されました。“みなとオアシス天草牛深”の登録を記念し、牛深の食をテーマに開かれた「うしぶか海食祭2012」では、新鮮な魚介類などを使った料理がずらりと並び、来場者は牛深ならではのグルメを堪能していました。

また、「牛深ハイヤ踊り創作コンテスト」を初めて実施。出場した8団体80人は、ハイヤ節のリズムに合わせて斬新なハイヤ踊りをそれぞれ披露し、会場は大いに盛り上がっていました。

このほか、遠見山すいせん公園のスイセン約45万本が見ごろを迎える時季に毎年開かれている「すいせん祭り」、毎月第3日曜日に催されている「牛深まるごと朝市」も行われ、多くの来場者でにぎわいを見せていました。



▲「うしぶか海食祭2012」で料理を買い求める来場者



▲「牛深ハイヤ踊り創作コンテスト」で優勝した地元の“スターダンス”の踊り

## “はまぼう”のコサージュを小・中学校の卒業生に贈呈 新和

### 市の花を卒業のはなむけに

新和まちづくり協議会では、卒業を迎える新和小・中学校の児童・生徒に、市の花“はまぼう”のコサージュ(花飾り)を贈りました。これは同協議会が、町内にある日本最大級のはまぼうの群生地になんで、この群生地のように大きく成長してほしいと、地元の手芸愛好会・宮地浦仲良しグループに依頼して製作したものです。

3月11日には同中学校の卒業式が行われ、卒業生26人がコサージュを身に付けて出席。はまぼうの花言葉である「楽しい思い出」とともに、学び舎を巣立ちました。



▲説明を記した看板を設置する参加者

## 御領地区の文化財に看板を設置 五和

### 郷土の歴史や文化を後世へつなぐために

2月27日、御領地区に点在している文化財25カ所に、説明看板が設置されました。これは、御領まちづくり振興会や郷土史の研究をしている五和町史談会、御領・大島公民館などが、同地区内で実施しているまち歩きツアーや史跡巡りの充実を目的に製作したものです。

この日は、同会の役員など10人が参加し、県産の間伐材などを使用して作られた看板の設置作業を実施。参加者は、「すばらしい看板ができあがった。大切な文化財を後世に引き継ぐことができれば」と話していました。



▲コサージュを身に付ける卒業生たち





▲表彰楯を手にする永吉管理者

永吉正和・市病院事業管理者が地域医療貢献奨励賞を受賞

## 地域医療の充実に尽力

市立病院・診療所を統括する市病院事業管理者で、河浦病院院長を兼務している永吉正和管理者が2月18日、第5回地域医療貢献奨励賞を受賞しました。この賞は、国内において地域医療の確保と向上に尽力する医師の顕彰を目的に、(財)住友生命社会福祉事業団が設けているもの。今回は、永吉管理者を含む8人が受賞しました。永吉管理者は、平成14年に旧河浦町立河浦病院院長として着任され、同22年には同管理者に就任。永年にわたり、地域医療の充実に尽力された点が、高い評価を受けました。永吉管理者は、「職員全員の代表として受けた」と話していました。

天草凧あげ大会

## さまざまな凧が空を舞う

3月3日、天草凧の会主催の「第9回天草凧あげ大会」が、本渡町広瀬にある大矢崎緑地公園で開かれ、同会や熊本・長崎県の凧愛好会など約300人が参加しました。

この日は青空が広がり、風もほどよく吹くなど絶好の凧あげびよりで、愛好会の皆さんが製作したバラモン凧や連凧、角凧などが空高くあげられたほか、訪れた人たちもいっしょになって凧あげを楽しんでいました。また、会場では豚汁やおにぎりなどがふるまわれ、参加者はおいしい料理に舌鼓を打っていました。



▲大空に向かってバラモン凧をあげる参加者

全国青年・女性漁業者交流大会

御所浦

## 御所浦町漁協女性部の活動が水産庁長官賞！

御所浦町漁協女性部の井坂りかさんが3月1・2日、JF全漁連主催の「第17回全国青年・女性漁業者交流大会」(東京都)の地域活性化部門に県代表として出場し、2位にあたる水産庁長官賞を受賞しました。大会で井坂さんは、同部で行っている地元でとれた売り物にならない雑魚で製造した、魚のすり身の全国販売などについて発表し、その取り組みが高い評価を得たものです。井坂さんは、「今後も御所浦のおいしい魚を発信したい」と話していました。



▲同漁協女性部の皆さん(井坂さんは左から3人目)

「栖本町高齢者福祉マップ」を発行

栖本

## 介護に関する悩みや問題解決に向けて

栖本地区振興会では4月1日、町内の医療機関や福祉施設等の連絡先、業務内容などをわかりやすく紹介した「栖本町高齢者福祉マップ」を発行し、町内の全世帯に配布します。これは、地元の福祉関係者で構成する同振興会のプロジェクトチーム「栖本こころプロジェクト」が、住民の介護に関する悩みや問題に対応しようと企画・制作したものです。同プロジェクト代表の金田順子さんは、「目立つ場所に掲示され、ぜひ活用してほしい」と話していました。



▲「栖本町高齢者福祉マップ」を手にする金田さん

旧本渡市青年団が本渡地区内10の地区振興会に寄付金を贈呈

本渡

## 青年育成に役立ててほしい

旧本渡市青年団が3月9日、本渡地区内10の地区振興会に寄付金を贈呈しました。これは同青年団が、事務所建設のために積み立てていた基金の一部120万円を、青年育成に役立ててもらおうと寄付したものです。この日は、天草市民センターで開かれた本渡まちづくり講演会に先立ち贈呈式が行われ、同青年団の昭和56年度会長・松坂政幸さんから、10の地区振興会を代表して本渡南地区振興会・海江田雅靖会長へ寄付金が手渡されました。



▲松坂さん(左)から寄付金を受け取る海江田会長(右)

アカペラコンサート

## 声で奏でるハーモニーに酔いしれて！

2月26日、「天草海道博スペシャルイベントあまくさロマンテックファンタジーの最後を飾る、「アカペラコンサート」が天草市民センターホールで開催され、九州大学や立教大学(東京都)など6大学・11組が参加しました。『アカペラ』とは無伴奏の合唱で、歌はもとより楽器の演奏もすべて人の声によるもの。大学生たちがみずから演出を行った公演では、天草で初めて聞く絶妙で感動的なハーモニーに、約1,400人の観客は熱心に聞き入っていました。



▲息の合った演奏を披露する大学生たち

宮田地区海岸清掃作業

倉岳

## 海を望む道沿いをきれいに！

宮田地区振興会では3月4日、役員など20人が参加して地区内を通る道路沿いの清掃作業を行いました。この日は小雨が降る中、参加者は海岸に面した道路約3kmにわたって、放置されたカンやビンを拾うなどの作業を実施。同18日にこの道路をコースとする同会主催の「宮田地区ペアマラソン大会」の開催を控える中、参加者は熱心に取り組んでいました。なお、同大会には200組400人が出場。選手たちは、きれいになったコースを快走していました。



▲作業を行う役員の皆さん



## 春を感じた野草教室

手野小学校（五和町）

6年 田代百華<sup>ももか</sup>

手野小学校は、周りをたくさんの自然に囲まれています。全校生徒は55人しかいませんが、みんなとても仲が良く毎日を楽しく生活しています。地域の人たちとのつながりも深く、内野川の環境学習や米作り、畜産の体験などいっしょに教えていただいています。先日は、野草教室がありました。学校の中にも、食べられる野草があると知ってびっくりしました。ギンギシやノビル、クレソンなど、ふだんは見向きもしない野草を天ぷらにして食べました。最初は「おいしいのかな」と不安でしたが、食べてみると意外においしくて驚きました。私たちはみんな、手野の自然と地域が大好きです。



野草の天ぷらを食べる児童たち

ぼくのわたしの学校部活自慢



車いすを使った体験学習のようす

## 将来は介護福祉士に

河浦高校（河浦町）

2年 垣元つばさ

私は、河浦高校・園芸科学科の生活福祉コースを選択し、「家庭看護・福祉」や「基礎介護」という科目を学びながら、将来、医療や介護の現場で働くうえで必要な知識と技術を身につけています。2年次に、授業の中で「訪問介護員二級養成研修」を受講できるのがこのコースの特徴で、これは私が河浦高校を進学先にした理由のひとつでもあります。

授業では、福祉施設の皆さんとの調理会やスポーツ交流会に参加したり、認知症サポーター養成講座を受講するなど、多くの体験学習を行っています。これからも一つひとつの勉強を大事にして、将来、介護福祉士になることを目標にがんばっています。

## 地域づくりコーナー

### 地域住民の団結力をいかしたまちづくり

下浦地区振興会（会長 富安英猛<sup>ひでたけ</sup>）

人が動く  
地域が動く  
天草が動く

下浦地区は、天草上島の西南端、本渡地区の東部に位置している人口約2,000人の地区です。海に面した傾斜地が多くかんきつ類の栽培が盛んで、天草ほんかん発祥の地として知られているほか、石工業も約300年の歴史を持つ伝統産業となつています。下浦地区振興会では、毎年町民体育祭やスポーツ大会などを開催し、住民どうしの親睦と融和を図っています。中でも、毎年2月に開催している「下浦町ふるさと祭り」は、今年で20回という節目を迎えることができました。この祭りは、行政区長会や地元

の青壮年会などが中心となつて「石工」と「ほんかん」をPRする産業祭として、住民が一致団結して平成4年度から開催して平成4年度か



▲「ふるさと祭り」でのもち投げのようす

## 宝島の健康

よさげ屋

井手尾義男<sup>よしお</sup>さん  
(有明町赤崎・90歳)



### ◆毎日の楽しみは？

硬筆の練習や新聞を読むこと。また、天気がいい日は庭先での散歩や、ひなたぼっこをするのが楽しみです。そして、毎週水曜日のデイサービスで知人と雑談をするのも、生きがいのひとつです。

### ◆健康の秘けつは？

テレビで1日2回放送している、みんなの体操をしています。ゆっくりとしたテンポで、高齢者や体の不自由な人でもいすに座ったまま気軽にできるので、毎日欠かさずやるようにしています。



若っ喝采

谷本美樹<sup>みき</sup>さん（倉岳町浦・23歳）

地元の高校・看護学校を卒業後、そのまま地元に残って看護職の仕事を3年間続けています。入所者の皆さんから孫のように優しく接していただくなど、とてもやりがいを感じています。今後は、ケアマネジャーの資格も取れるように、がんばっていきたくと思っています。

## 心も体もすこやか新和っ子

小宮地保育所（新和町）

小宮地保育所（大野玲子<sup>れいこ</sup>所長・全園児57人）では、3月末で園児18人が巣立っていきましたが、4月からは新たに18人が入園します。またすぐになぎやかさが戻り、子どもたちからパワーがもらえることを楽しみにしています。園は緑に囲まれた場所にあり、豊かな自然は園児たちにとって格好の遊び場です。じょうぶな体に育つことはもとより、「先生、この花が笑っているよ」「〇〇くん、今日はお休み？」など、あたたかく、そして優しい心が養われています。この豊かな心や感性を大事にはぐくみ、保護者の皆さんや地域、小・中学校との連携を深めながら、心も体もすこやか新和っ子になることを願っています。



屋根もピカピカ！はばたけ新和っ子！！



プール遊びをする園児たち

## 自立、集中力、責任感を持つモンテッソーリ教育

本渡カトリック聖心幼稚園（大浜町）

本渡カトリック聖心幼稚園（渡邊満智子<sup>まちこ</sup>園長・全園児63人）では、創立当初からモンテッソーリ教育を行っています。

子どもは、「私が1人ですのを手伝ってね」という自立、集中力、責任感を高める自己教育に力を入れています。また、教育の視点として、①自己教育力の育成②基礎、基本の徹底③個性と創造性の伸長④文化と伝統の尊重、を重視しています。

クラスは、3・4・5歳児混合による異年齢集団のため、思いやり、優しさ、ゆずり合い、協力の心が育っています。そして、音楽、体育、絵画製作、英語（年長児）では年齢別の保育を行い、温かく調和のとれた人格形成を目ざしています。

このゆびとつまみ





# 東日本大震災から1年を迎えて

天草市長 安田 公寛

市長  
随筆

東日本の全域に甚大な被害を与えた東日本大震災の発生から、1年が過ぎ去りました。犠牲となられた皆様のご冥福を、心からお祈りいたします。大地震の発生以降、次々に送られてきた悲劇的な報道は、災害を直接体験しなかった私たちにも大きな衝撃を与えました。とりわけ大津波は2万人近くの尊い命を奪い、計り知れない災いをもたらしました。また、津波で被災した福島原子力発電所の事故は、多くの人々の日常生活を破壊し、国内外の人々を放射能の不安に落とし入れました。地震や火山活動多発地

帯である日本列島は、常に災害の危険と隣り合わせであることを再認識させられました。このように、不条理としか言えない悲惨な現実を目の当たりにし、多くの人々が被災者の支援に一生懸命取り組まれる姿に、大きな感動と勇気をいただくとともに、人と人の絆の大切さを痛感した1年でもありました。膨大な量の瓦礫の処理など、課題は山積していますが、東北地方の豊かな自然と独自の地域文化、人々の営みも含めた本格的な復興を心からお祈りし、今後も支援を続けてまいりたいと思います。

# きら煌めく人々たち

## 金融知識の普及・向上に尽力

橋野君佳 さん (天草町大江・61歳)



天草町大江に住む橋野君佳さんは、平成11年から県金融広報委員会の金融広報アドバイザーを務めている。同アドバイザーは、くらしに身近な金融経済などの講師や、生活設計・金融教育の指導を行うのが任務。主に各種団体や学校などの依頼を受けて講演活動を実施しており、県内に14人、市内には橋野さん1人だけだ。そんな橋野さんはこのほど、長年にわたり金融知識の普及・向上に尽力したことが高く評価され、金融庁と日本銀行から「2011年度金融知識普及功績者」として表

彰を受けた。「少しでも皆さんのくらしに役立てばという思いで活動してきたので、とてもうれしい」と喜びを語る橋野さん。もともと、平成5年に県の消費生活地域相談員となったのがきっかけで、消費生活コンサルタントの資格を取得後、同アドバイザーに。この間、平成18年から同23年3月までは市消費生活相談員も務めた。「講演の内容は、おこづかいの使い方や家計、多重債務などさまざま」と橋野さん。このため、日々の情報収集や勉強は欠かせないと話す。

また、「いかに話を聞いてもらい、理解してもらうかが大事」と橋野さん。一方的な話にならないように、絵を使ったり、自身の経験談を紹介したりするなど、わかりやすさ、親しみやすさを常に念頭に置いている。

「良くも悪くも、人生や世界をも変えてしまうお金。今後も啓発活動に力を注いでいきたい」。今回の表彰を節目として、橋野さんは決意もあらたに力強く語ってくれた。

# ハッピー パースデー

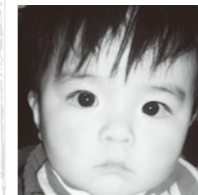
HAPPY BIRTHDAY 今日で1歳になります



小谷 柚月 ちゃん

本渡町広瀬  
父・大輔さん  
母・美幸さん

元気いっぱいおてんば娘。これからもスクスク育てね☆



唐津 碧芭 くん

中村町  
父・伸康さん  
母・佳代子さん

にっちゃんこれからたくさん遊ぼうね☆



鬼塚 結愛 ちゃん

佐伊津町  
父・康幸さん  
母・恵利香さん

いつも笑顔ありがとう♡元気いっぱい大きくなってネ♡



吉田 龍熙翔 くん

河浦町河浦  
父・芳彦さん  
母・栄子さん

じいじ、ばあば、パパ、ママ、大好きだよ☆すくすく育て☆



菅原 仁 くん

瀬戸町  
父・秀仁さん  
母・由加さん

お姉ちゃんたちに負けずに元気いっぱい大きくなあれ♡



井上 桜雅 くん

新和町小宮地  
父・友彦さん  
母・絵美さん

お兄ちゃんたちに負けずにスクスク育てます。

## 5月で満1歳になるお子さんを募集します!

- 応募期限=4月10日(必着)。
- 応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。



園田 悠人 くん

亀場町亀川  
父・雄一さん  
母・絵美子さん

おじいちゃん、おばあちゃんいつも遊んでくれてありがとう♡



川原 里桜 ちゃん

諏訪町  
父・圭さん  
母・なぎささん

るなねえちゃん、れなねえちゃんだいすきだよ♡いっぱい遊んでね♡



西富 心咲 ちゃん

瑛心 くん  
優心 くん

新和町小宮地  
父・三千男さん  
母・栄花さん

家族み～んなありがとう♡これからも3人仲良く大きくなってね!

# 読者のつぶやき



数年前、桜が満開の千人塚に行きました。桜の木の下には場所取りのシートが一面に敷かれており、どこで弁当を食べようかとあたりを見ると、1枚のシートの上に紙切れが。「6時(午後)から使います。それまでは自由に使ってください」と。桜のころになるとほのぼの思い出します。  
ペンネーム：夢子

## 皆さんからのお便りを募集しています!

身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、150字程度(応募者多数の場合は選考)。

※表記などを統一するため、趣旨を変えずに文章を直すことがあります。

※5月1日号から不定期掲載に変わります。  
▶応募方法=寄稿文をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、電話番号を記入し、天草市役所秘書課へ提出してください。

[郵送・持参]  
〒863-8631 市内東浜町8-1 (郵送の場合は住所記載不要)  
天草市役所・秘書課広報広聴係  
[電子メール]  
hisyoka@city.amakusa.lg.jp



かんたん おいしい  
**ささっとしんせ**

～ ツワ飯 ～



春の野山に新芽をふく「ツワ」。この  
 時季にしか味わうことのできない一品  
 を、ぜひお試しください。

●材料・分量（約4人分）

米 …………… 2合	酒 …………… 大さじ2
ツワ …………… 60～80g	薄口しょうゆ… 大さじ1
（細めの物を約10本）	サラダ油 ……… 大さじ1
だし汁………… 約50cc	

●作り方

- ①米は普通に炊く。
- ②ツワは皮つきのままよく洗って小口切りにした後、  
1回水洗いをしてアクを取り、水切りをしておく。
- ③サラダ油でツワをいため、だし汁、酒、薄口しょう  
ゆを入れて水分がなくなるまでいため煮にする（煮  
えない場合は、だし汁を加えてください）。
- ④炊き上がったご飯に具を混ぜる。

提供：市食生活改善推進員協議会

～ 天草招魂祭 “天草大相撲” ～

天草の春の催し「天草招魂  
 祭」は、明治35（1902）年  
 に日清戦争の戦没者慰霊を目的  
 に始まりました。

写真は昭和31（1956）年  
 に本渡南公園で行われた同  
 祭・“天草大相撲”で、力士た  
 ちの取組を一目見ようと、山  
 の斜面にまで人びとがあふれ  
 ているようすがわかります。

※「思い出写真館」は今号で終了  
 します。



天草アーカイブズ収蔵  
**思い出写真館**



【問い合わせ先】天草アーカイブズ(五和支所内) ☎5515

季節がら、自動車学校の路上  
 教習車をよく見かけます。  
 自動車の運転免許を取得して  
 10年あまり。日々の安全運転  
 を心がけてはいるものの、気  
 のゆるみから「ヒヤリ」とする  
 場面も…。真剣な表情で運転  
 をする教習生を見て、「初心  
 忘るべからず」とハンドルの握  
 りなおす私でした。【素】

先月、おいっ子が生まれ、  
 人生初の「おばさん」になり  
 ました。まだ、会えてはいま  
 せんが、送られてきた写真を見  
 て、鼻はちよっと低めです  
 が小さくてかわいく「おばハ  
 カ」になりそうです。ただ、  
 ぜったいに「おばさん」とは  
 呼ばないように、今から「呼  
 ばせ方」を考え中です。【海】

腰が痛いことがあるので、「  
 腰痛体操」を毎日していま  
 す。すると、ウエストが数セ  
 ンチ引き締まりました。思わ  
 ぬ効果が現れ、びっくりして  
 います。右さん左さんギネギ  
 ネ曲くつとは痛かですが、ど  
 もこもよかごたるです。腰の  
 ふん曲がらんこつ、修繕しな  
 ら過ごしていこう。【凡】

